

11/
18・19

爽 ▶道の駅長崎街道鈴田峠「秋の収穫まつり」
やかな秋空の下で



道の駅長崎街道鈴田峠で「秋の収穫まつり」を開催しました。会場では、秋の地元農産物の販売やミニライブなどが行われ、新鮮な野菜を買う人などで大賑わい。また、爽やかな秋空のもと、ウォーキング大会が開催され、参加者たちは旧長崎街道を歩きながら歴史に思いをはせました。

11/
25・26

2 ▶ふくしげ竹灯籠まつり
万本の優しい明かりがとる



福重地区を盛り上げようと「ふくしげ竹灯籠まつり」が開催されました。田んぼに並べられた約2万本の竹灯籠は、福重小学校の児童や住民の皆さんの手作り。点灯式では、来場者みんなで明かりを点火しました。暗くなると、竹灯籠の明かりが浮かび上がり、辺り一面は幻想的な光に包まれました。

11/
12

認 ▶ラン伴+(プラス)2017九州ファイア
認知症になっても安心して暮らせる町に

認知症の人や家族などがタスキをつないで九州を巡る「RUN伴+2017」が大村市で開催されました。参加者は、市内を行進し、認知症でも住みやすい町になるようお願いを込めタスキをつなぎました。



11/
19

日 ▶第8回こおりコミセンまつり
頃の成果を堂々と発表



郡コミセンを定期的に利用している43団体が、舞台や展示などで日頃の活動成果を発表しました。舞台では、見事な歌や踊りを披露。会場からは、温かい拍手が送られました。

11/
21

伝 ▶高田明氏「観光におけるおもてなしセミナー」
伝えることの大切さ

「観光におけるおもてなしセミナー」が、さくらホールで開催されました。講師に、ジャパネットたかたの創業者の高田明氏が登壇。伝えることの大切さを体験談を交えて講話され、会場を沸かせました。



11/
24

悲 ▶V・ファーレン長崎J1昇格報告
願のJ1昇格の夢をつかむ!!



V・ファーレン長崎の高田明社長と高木琢也監督が、J1昇格の報告のため市役所を訪れ、多くの市民の皆さんや職員が祝福。園田市長は、市民一丸となって応援していくことをお伝えしました。

12/1~26

幻 ▶ しあわせイルミネーション 想的な空間にクリスマスソングが響く



「しあわせイルミネーション」が田下地区で開催されました。訪れた人々を楽しませようと、周辺の住民などが家や庭を電飾で飾り付け、一帯は幻想的な空間に。暗やみにファンタジーな世界を演出しました。10日には、市内在住の外国人と一緒にクリスマスソングを歌い、会場を盛り上げました。

12/3

大 ▶ 平成29年冬巡業大相撲大村場所 迫力の取組が目の前で



「大相撲大村場所」をシー・ハットおおむらで16年ぶりに開催しました。早朝から多くの観客が訪れ、会場入りする力士に大声援。力士と子どもの稽古では、声援と笑いが会場を包みました。取組が始まると、力士たちの迫力ある相撲に観客はくぎ付け。特に、大村出身力士が登場すると、ひとさわ大きな声援が送られました。

11/25

大 ▶ 大村湾を活かしたまちづくりシンポジウム 村湾の未来を考える

「大村湾を活かしたまちづくりシンポジウム」を郡コミセンで開催しました。壇上では、小学生たちが大村湾について学んだことを発表。「ふるさとの身近にある海を大切にしよう」と宣言しました。



11/26

家 ▶ おむらんちゃん生ごみリサイクル・食育健康フェア 庭ごみの減量をめざして



「おむらんちゃん生ごみリサイクル・食育健康フェア」を市コミセンで開催しました。会場に集まった皆さんは、生ごみリサイクルについての講演に興味津々。家庭に身近なごみのことを考える機会になりました。

11/26

実 ▶ 第3回おおむら海と大地の感謝祭 りの秋を祝って

秋の収穫を祝う「海と大地の感謝祭」が、JAながさき県央大村中央支店周辺で開催されました。新鮮な農林水産物の販売やもちつきなどが行われ、来場者は秋の実りに感謝しました。



11/28

勇 ▶ 黒丸踊法養祭 壮華麗に黒丸踊を奉納



黒丸踊を伝えたと言われる法養の命日に合わせ「法養祭」が行われ、黒丸踊が奉納されました。武者姿の子どもたちと大花輪の勇壮な演舞を一目見ようと、たくさんのお客が訪れました。